

# 国際運輸労連 (ITF)

## 第 44 回世界大会 2018 年 10 月 17 日 (シンガポール) 観光部会総会

### 報告書

観光サービス部会総会が 2018 年 10 月 17 日 (水) に開催された。

#### 議題 1 : 議題の採択

議題がそのまま採択された。

#### 議題 2 : 報告者、投票検査人、投票集計人の選出

デーブ・デービッド・マシア (AWU、アンティグア・バーブーダ) が報告者に選出された。  
マカラ・ベックルス・ジョーダン (NUPW、バルバドス) が投票検査人に選出された。

#### 議題 3 : 大会テーマ文書

ITF 観光部長が「仕事の未来と観光」と題するプレゼンテーションを行い、観光部会の課題について説明した。特に以下に言及した。

- 気候変動、グローバル化、技術変化等、観光産業だけでなく、世界全体に強い影響を及ぼす動向
- 急速な変化と労働市場への影響
- 労働者保護法の必要性と観光労働者にとってのマイナスの側面
- 伝統的な雇用形態の変化
- サービスとしてのモビリティ (MAAS)
- ITF の戦略・方針 : 「組織拡大」「革新的な運動 (キャンペーン) 展開」「グローバルおよび地域レベルの政策に影響を及ぼす」

書記次長が大会テーマ文書を紹介し、観光部会の優先課題について説明した。大会テーマ文書についての議論の中で、以下の発言がなされた。

- ITF の全部会を通じて、観光産業で働く組合員をマッピング (現状分析) する必要がある。
- 世界規模の災害や緊急事態は、国際社会だけでなく、観光に依存するコミュニティに大きな影響を及ぼす。影響に関する情報を正確に、かつ責任ある形で伝え、観光産業に不必要なダメージを与えないようにすることが重要だ。

- 環境保護を重視する必要がある。観光地によっては、その存続が脅かされていることもある。
- 戦略を構築し、変化を引き起こすために、他部会や他の労連の代表者を関与させる必要がある。
- 観光労働者の影響力を増大させるために、大手航空会社やクルーズ会社等、他産業と協力する必要がある。
- Maas やプラットフォーム・テクノロジーの影響を検討すべきだ。

ETF のジョセフ・モーラー活動マネージャーが観光産業の仕事の未来についてプレゼンテーションを行った。議論の中で、以下の発言がなされた。

- 不安定労働、ハラスメント、非正規化に関するプログラムの拡充
- 社会の持続可能性
- 団体交渉力を弱めることなく、産業の変化を鑑みた EU 法の明確化の必要性
- フェアホテル（公正なホテル）の取り組みの継続・拡充

大会テーマ文書がそのまま採択された。

## 議題 4：活動計画

ITF 観光部会次長が 2019 年～2023 の活動計画と優先活動について説明した。

2019 年～2023 年の観光部会の優先活動が提案通り承認された。

## 議題 5：動議

決議委員会によって本総会に付託された動議はなかった。

## 議題 6：選挙

以下の役員が選出された。

議長	デーブ・デービッド・マシア (AWU、アンチグア・バブーダ)
共同副議長	ブリギッタ・パス (FNV、オランダ)
共同副議長	長縄将幸 (サービス連合、日本)
女性代表	プラヴィーナ・シン (AIRF、インド)
青年代表	ネデズダ・スタネヴァ (FTTUB、ブルガリア)
一般委員	マニユエル・コーテス (TSSA、英国)
	ニナ・リッチ (USYTZPOG、ガボン) - 前半 ルイ・マチュアンゴ・マクアクア (SINTIHOTS、モザンビーク) - 後半
	リ・イン・ヤオ (TTLU、台湾)

アフリカ地域の一般委員は、前半をニナ・リッチ (USYTZPOG、ガボン) が、後半をルイ・マチュアンゴ・マクアクア (SINTIHOTS、モザンビーク) が務めることが承認された。

観光部会委員会の構成が別紙 1 の通り承認された。

## 議題 7：その他

退任する議長が、これまでの 4 年間の観光部会委員の支援に感謝した。一方、新議長が旧議長のこれまでの取り組みに謝意を表明した。

新議長は、自分を信頼して議長に推薦してくれたカリブ海地域の仲間や観光部会の全加盟組織に謝辞を述べた。

**観光部会委員会**  
**2018年10月17日現在**

役員	
議長	デーブ・デービッド・マシア (AWU、アンチグア・バブーダ)
共同副議長	ブリギッタ・パス (FNV、オランダ)
共同副議長	長縄将幸 (サービス連合、日本)
女性代表	プラヴィーナ・シン (AIRF、インド)
青年代表	ネデズダ・スタネヴァ (FTTUB、ブルガリア)
一般委員	
	マニユエル・コーテス (TSSA、英国)
	ニナ・リッチ (USYTZPOG、ガボン) - 前半
	ルイ・マチュアング・マクアクア (SINTIHOTS、モザンビーク) - 後半
	リ・イン・ヤオ (TTLU、台湾)